

平成 30 年度 第 2 回国立大学法人静岡大学学長選考会議議事録

日 時 平成 30 年 6 月 27 日 (水) 16 時 05 分～17 時 13 分
場 所
出席者 塩田, 塩尻, 栗村, 鳥居, 細井, 菅野, 近藤, 川田の各委員
陪席者 鈴木, 村松監事, 堀川事務局長, 田中総務部長
事務局 望月総務課長, 秋山総務課副課長

I 新委員の紹介

議事に先立ち塩田議長から, 資料 1 により, 経営協議会学外委員として, 鳥居春仁委員の紹介があった。

II 前回議事録の承認

資料 2 により, 平成 30 年度第 1 回国立大学法人静岡大学学長選考会議 (平成 30 年 4 月 25 日開催) 議事録 (案) を承認した。

III 審議事項

1 静岡大学長の業績の確認について

(1) 国立大学法人静岡大学長の業績確認 (案) について (資料 3, 4)

事務局から, 資料 3 により, 平成 30 年度本会議への申し送り事項として承認した現学長の業績確認の実施について説明があり, これを確認した。

続いて, 事務局から, 資料 4, 参考資料及び規則集により, 静岡大学長の業績確認について (案) 説明があった後, 議長から, 本案に対する意見が求められ, 細井委員から, 本会議が関係書類のみで業績の確認を行うのではなく, 学長に対して, 直接自己評価を含めた進捗状況を聴取するための機会を設定する必要があるのではないかとの意見があり, 意見交換の結果, 5 実施方法 (2) を削除し, 学長に対するヒアリングを実施することとし, 原案を一部修正のうえ承認した。

(2) 現学長の業績評価等の時期等 (案) について (資料 5)

事務局から, 資料 5 により, 現学長の業績評価等の時期等 (案) について説明があった後, 議長から, 今回の業績の確認は, ①平成 29 年度の業務実績に対する確認であること, ②業績確認書は, 平成 31 年 1 月末迄に作成すること, ③平成 31 年度の間接評価に向けての試行的位置付けであることの説明があった。

続いて, 議長から, 本案について提案があり, 審議の結果, 原案を承認した。

(3) 業績確認スケジュール(案)について(資料6)

事務局から、資料6により、業績確認のための各月ごとの動きについて説明があった。

続いて、議長から、本案について提案があり、意見交換の結果、審議事項1(1)で承認された学長に対するヒアリングを平成30年11月の本会議において実施することを加えることとし、原案を一部修正のうえ承認した。

(4) 現学長の業績確認書の様式(案)について(資料7)

事務局から、資料7により、業績確認書様式(案)については、①教育、研究、社会連携・地域貢献、国際交流及び大学運営の5つの業績確認区分で行うこと、②あらかじめ平成29年度の主な業績を記載したドラフト版に各委員は業績に対する分析やコメント等を記載すること、③5つの業績確認項目ごとに1から5段階で評価点を付すこと、④各委員は業績確認書を作成し、指定の期日までに議長宛に提出すること等について説明があった。

続いて、議長から、本案について提案があり、意見交換の結果、原案を承認した。

2 その他

次回の開催

日時 平成30年9月26日(水) 経営協議会終了後

場所 静岡キャンパス事務局4階学長応接室

以上